



芦安中学校だより

第 7 号

校長 丹澤 博

2020. 11. 19

オンラインでの「英語スピーチ」に取り組んで

前回、ICTを活用して、初対面のアメリカの方と「英会話（やり取り）」に取り組んだことを紹介しました。3年生を中心に、もう一度挑戦したいという意欲的な声が多く聞かれましたので、今回は市教育委員会にいらっしやるウィリアム先生に「英語スピーチ（発表）」を聞いていただくこととしました。10月26日（水）に3年生、11月11日（水）に2年生が取り組みました。12月9日（水）には1年生が挑戦します。



3年生 倉園さん

今回のスピーチは小学校時代に教えていただいたALTの先生なので、前回より落ち着いてできたと思います。友達のスピーチを聞いて、全員が前回より英文のレベルがあがっていると感じました。友達のスピーチやウィリアム先生の英文の中には、わからない単語もありましたが、前後関係で理解することができました。ウィリアム先生が保育園の先生になりたかったことやカメラで星の写真を撮ることが好きであることも聞き取ることができました。自分のことを伝えるだけでなく、相手の話していることを聞き取ることも大切で、英語力アップにつながると思いました。1・2年生の皆さんには、私より英語ができる人はたくさんいると思います。私は外国の方と2回英会話をして、最初は緊張しましたが、途中から楽しくなってきたので、1・2年生の皆さんにはぜひこういう機会を楽しんでもらいたいです。

1年生 金田君

本番までにはできるだけ原稿をしっかりとものに仕上げたい。2年生3年生ともに、相手の目を見ながら話していたので、自分も相手を見てスピーチはしたい。でも、原稿を見るために、下を見てしまうかもしれない。上級生はスラスラ話していたので、いつかはあんなふうになりたい。

2年生 森本さん

久しぶりにウィリアム先生とお話をして、小学校の時よりも言えることが増えたり、聞き取れる言葉も増えていて嬉しかったです。けれど、今回のスピーチは簡単な文だけだったのでもう少し難しいというか、最近習ったことなども混ぜて英文をつくれるようにしたいです。

2年生 金田君

自分の作った原稿を暗記することはできなかったけど、自分の言いたいことは伝えられた。今後、機会があったら、また、話してみたい。

3年生 有野さん ~とても良くできていたのに反省ばかりなので、途中までカットしました。~ 下級生の皆さんへ（ああ やってあげばよかった・・と思ったこと）①Let me see , I think (that), I'm looking forward などの言いまわしを適切に使えるようにしておきたかった。頭ではわかってはいたけれど、その場で出てこなかった。②聞き取れなかったら、迷わず聞きなおそう。③前もって、友達に外国人役をしてもらって練習するのが、効果的ではないかと考えました。tryしてみてください。

～「英語タイム」について～

9月の「学校だより」お知らせしましたように、「教育課程特例校」は平成30年度で終了しています。しかし、小学生への英語絵本読み聞かせ・英語でのスピーチ・イングリッシュゲーム・留学生を招いてのハロウィンパーティーなど、特色ある取り組みは今も行われています。そこで、今年度より、月に1回、5時限で終わる水曜日に6校時を設け、「英語タイム」として、英語に取り組む時間としています。放課後の英語活動を行わなければ実際には時間が足りないのですが、月に1回は英語活動の時間を確実に保障したいと考えます。年度末に取り組みを検証し、来年度以降の英語活動について検討したいと考えています。



10月23日より、英語科河野教諭は産休に入りました。最後の授業は、Web上で行いました。



10月23日より空閑先生が英語科の担当です。どの学年も意欲的に英語の授業に取り組んでいます。

県新人体育大会バドミントンの部

県新人体育大会は10月31日(土)11月1日(日) 鯉沢中体育館、緑ヶ丘体育館を会場に実施されました。女子ダブルス森本さん・名取さんペアは猿橋中ペアに大接戦の末、敗れましたが、今後が非常に期待できる内容でした。シングルスでは名取さんが、1回戦を突破しました。今年度は練習時間が限られた上、練習試合で他校の生徒と対戦できませんでした。今後も、来春に向けて頑張りたいです。



わかんじきづくり



←3年生が卒業記念として「わかんじきづくり」に取り組んでいます。授業時数確保のため、すべての作業を行うことはできませんが、芦安ファンクラブのご支援をいただき、12月1日(火)に完成させる予定です。学校林の枝打ちは全校生徒で行いました。枝打ちで落としたヒノキが「わかんじき」に使用されます。

最近の様子から



11月6日(金)2年生理科の研究授業を行いました。積極的に発言する生徒が多く、1時間の中で考えを深めていました。素晴らしい授業だと感じました。授業後の研究会は小中合同で行い、授業づくりについて、研修しました。

太鼓の練習が1・2年生に引き継がれています。小学校の保護者の皆様には見学する機会がありませんでしたので、本日(11/19)小中合同練習の様子を見学いただいています。練習見学を希望されるご家庭はご連絡ください。

まもなく南アルプス市ではGIGAスクール構想(一人一台パソコン)が実施されます。本校でも、ICT活用に力を入れ、個別最適化された教育を推進できるよう取り組みを始めました。写真は1年生社会科の授業です。

9月下旬に白峰祭DVDを「学校評議員」の皆様配布しました。「中北教育事務所→中北.com」で検索いただくとオンライン合唱の取り組みについての記事をご覧ください。

授業中の服装について

授業中の服装等について、現状と今後についての見直しをお知らせします。

【現状】現在、授業は体育着または制服で、テストは制服で受けています。また、廊下など授業以外(教室外)は生徒の判断で上着を着用しています。ストーブ使用時間は朝8:00(早く登校した生徒のいる教室はそれより前につけています。)から2校時いっぱいまでとしています。2校時終了時点で室温は20℃に達しますので、いったん消火しています。午後は室温が18℃以下になりそうな時に早めに点火しています。

【見直し】今後は、気温の状況や生徒の様子を確認しながら、使用時間を延長します。また、厳寒期(概ね12月中旬~3月上旬)は、コロナ対策で換気をしていることもあり、暖房をつけていても寒さを感じる生徒が出てくる可能性があります。厳寒期は、生徒の判断で、教室内(授業中)も上着を着用できるようにしていきたいと考えています。現在も、体調が悪い他の事情がある生徒は、教室内で上着を着用しています。